

子どもからの意見 (WEBアンケート)

■実施期間 令和5年11月22日～令和6年1月31日

■実施対象 県内の小学4年生～大学生（小学3年生以下でも回答は可）

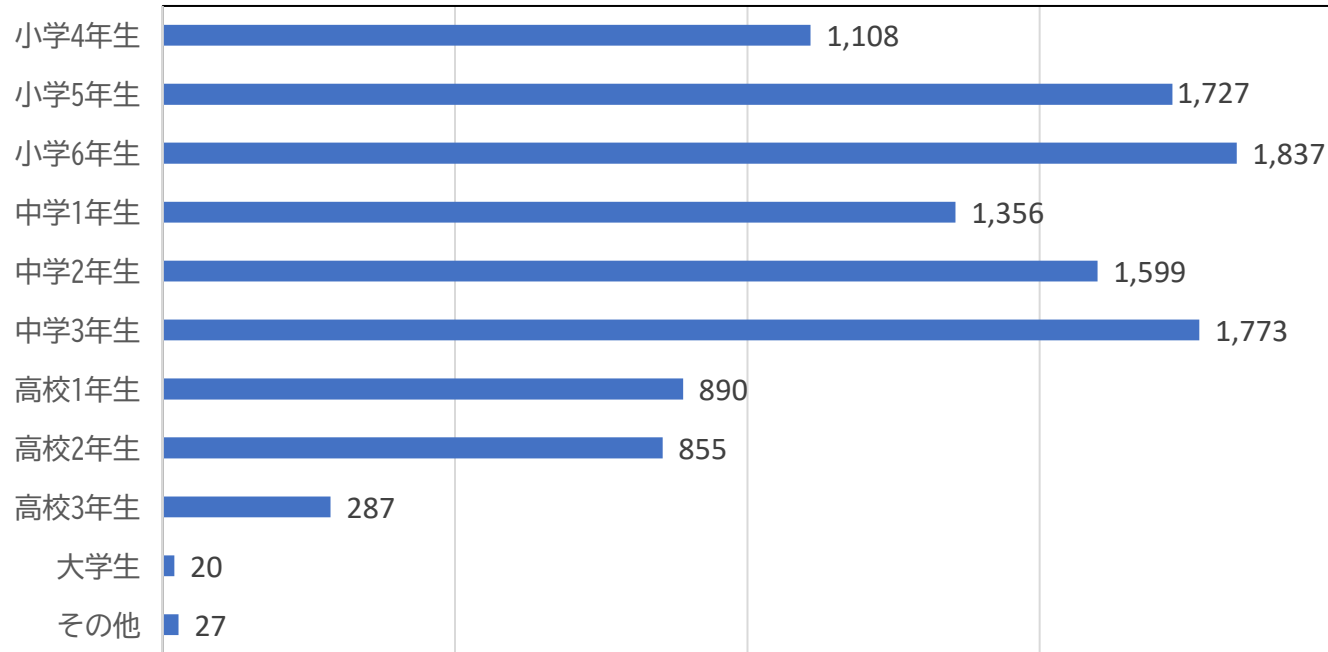
■回答数 11,479件

■質問項目 ①滋賀県（知事）に伝えたいことがあるとき、だれを通じて、どんな方法があれば言えると思いますか。

②意見や気持ちを言いやすくするためには、どういう雰囲気や決まりがあったらいいと思いますか。

③子どもたちの権利を守るために、大人にやってほしいことはありますか。また、自分たちでできることはありますか。

■ 学年別回答者数



子どもからの意見 (WEBアンケート)

■質問1 滋賀県 (知事) に伝えたいことがあるとき、だれを通じて、どんな方法があれば言えると思いますか。

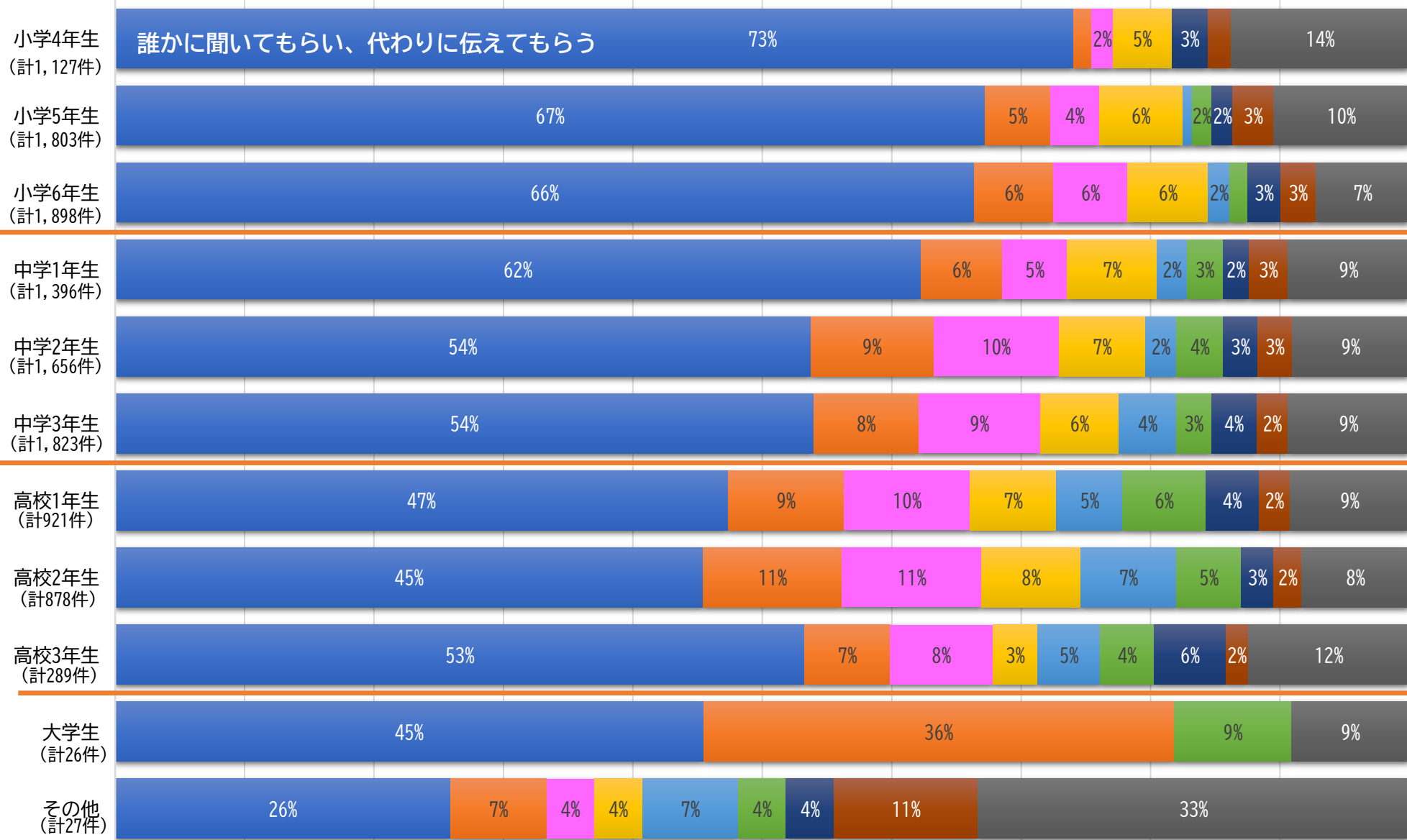
回答 (内容により分類)		回答数	主な意見
誰かに聞いてもらい、代わりに伝えてもらう		7,046 (59%)	自分が言いたいことをお母さんに代わりに伝えてもらう。 自分の考えを否定せず聞いてもらえる大人に伝えてもらう。
文書等により直接伝える方法 (3,190)	SNS	819 (7%)	SNSを通じれば周りを気にせず、自分の意見を言えると思う。 直接は難しいから、SNSなどを通じてなら言えそう。
	WEBサイト	808 (7%)	滋賀県ホームページに、言いたいことを伝えることができる場所を作りそこに書き込む。
	手紙	745 (6%)	手紙で伝える。 / 自分の意見は手紙などで直接伝えたい。なぜなら、誰かに代わりに伝えてもらうと、自分の言葉でなくなってしまう気がするから。
	意見箱の設置	333 (3%)	学校にいつでも意見を伝えられる意見箱を設置する
	アンケートの実施	324 (3%)	このような匿名が保障されているアンケートならだれにとっても相談しやすい環境が実現すると思います。
	メール	120 (1%)	誰かを通すと自分の意見がちゃんと伝わらないかもしれないので直接メールや手紙などで伝える。
	匿名性	41	誰が言ったかわからないようなような方法 誰にも知られずに滋賀県に伝える方法
口頭で直接伝える方法 (649)	直接伝える	322 (3%)	直接知事と話せるような場があればいいと思う。フレンドリーな感じで親しめるような雰囲気があれば伝えやすいと思う。
	電話	308 (3%)	電話で聞いてもらう。 緊張するかもしれないから電話で話し合う。
	相談できる窓口	19	伝える専用の窓口が必要だと思う。 子ども専用の窓口を作る
意見を出し合う方法 (182)	誰かと一緒に伝える	148 (1%)	自分と同じ意見の人を集めて伝える。
	皆で意見を出し合う場	34	子供みんなで、話し合える時間ができればいいとおもう出来ればいいと思う。 知らない人同士で集まって、グループディスカッションのように意見を出し合う
その他		202 (2%)	私が上手く話せなくても、意見をしっかり汲み取ってくれるような人に、言いやしい環境で聞いてもらえる。
特になし		500(4%)	
無関係		76	

誰に			回答数
自身との関係性に関する回答	家族 (1,786)	親	1,270
		家族	516
	友達		476
	身近な人		300
	身近な大人		120
	知り合い		110
	近所の人		79
	親しい人		72
年齢に関する回答	大人		563
	年上		55
	年の近い人		888
	同い年の人		50
相手の特徴に関する回答	信頼できる人		115
	信頼できる大人		33
	話しやすい人		68
先生・学校			827
市町			289
自治会等地域の人			40
その他			246

子どもからの意見 (WEBアンケート)

■質問1 滋賀県（知事）に伝えたいことがあるとき、だれを通じて、どんな方法があれば言えると思いますか。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■誰かに聞いてもらい、代わりに伝えてもらう ■ SNS ■ WEBサイト ■ 手紙 ■ 意見箱の設置 ■ アンケートの実施 ■ 直接伝える ■ 電話 ■ その他

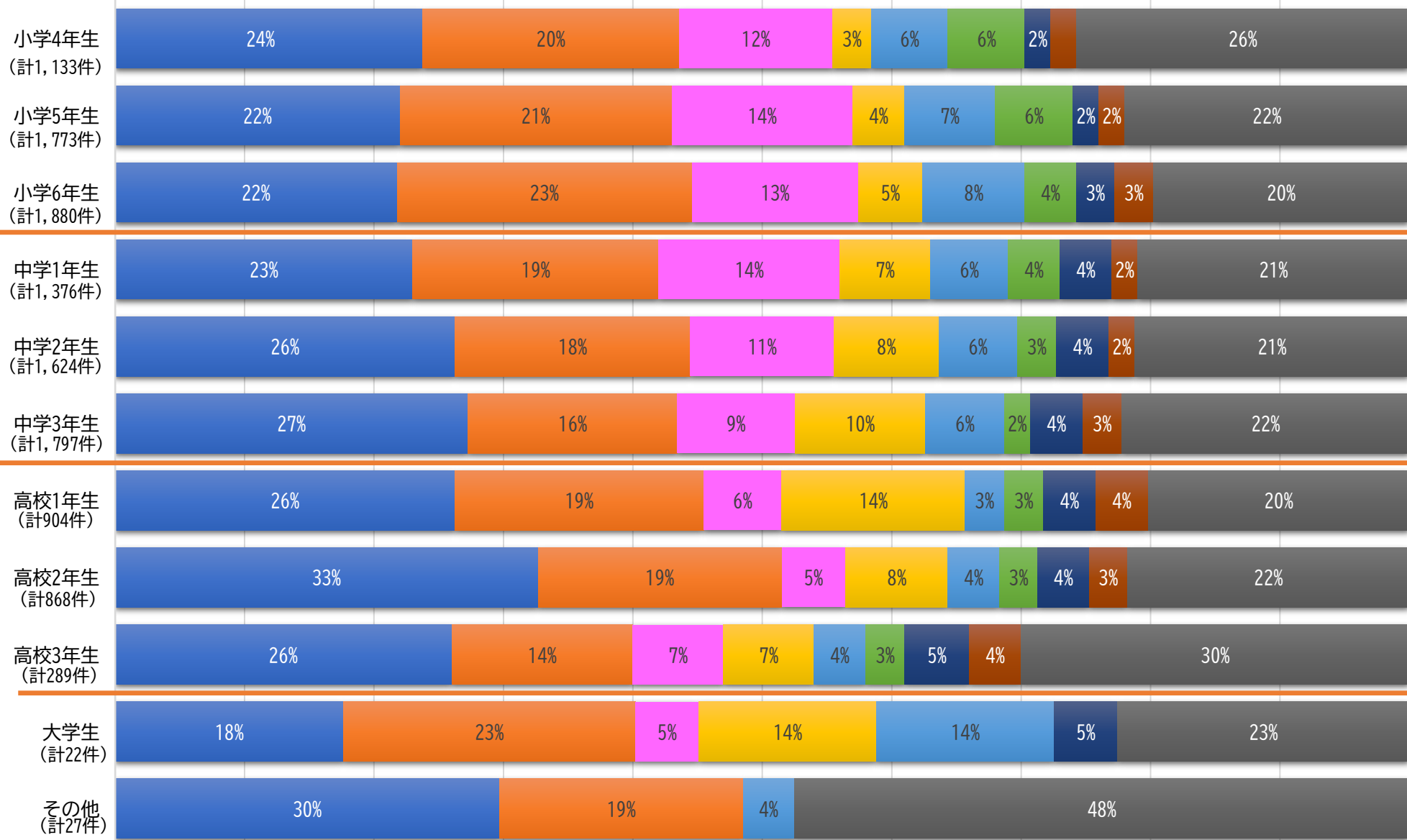
■質問2 意見や気持ちを言いやすくするためには、どういう雰囲気や決まりがあったらいいと思いますか。

回答 (内容により分類)	回答数	主な意見
匿名性の確保	2,931	25.1% 秘密は守るということを言われたら安心して言おうという気持ちになれる。 色々な人に内緒で困ったことが言える。
自分の意見を否定されない	2,246	19.2% 意見を頭ごなしに否定しないこと。 自分の意見を否定されたりせず、一意見として認めてもらえる。
意見を言っても周りからあれこれ言われない	1,274	10.9% 意見に対して嫌な事を言わない。 意見に対して冷やかしゃ、馬鹿にする行為をしないようにする。
自分の意見を肯定・尊重される	819	7.0% どんな意見でも尊重される。少数派の意見もしっかり尊重する。 自分の意見を認めてもらえる。
しっかりと聞いてくれる	708	6.0% 自分の意見を素直に聞いてくれる。 みんなが聞く姿勢を大切にする。
特定の人物に言う	448	3.8% 質問1の回答と同傾向 (家族や友達)
自由に発言できる	383	3.3% 嫌なことや悩み事をすぐに言える。皆が言いたい事を言える。 人の目を気にしなくても意見を言える。
みんなで一緒に考える・言う	303	2.6% 他の人と意見を考えられるようにする。 意見を聞いて自分が思ったこと、感じたことをみんなで話し合う。
明るく楽しい雰囲気	267	2.3% 全員が遠慮せず言えるような明るい雰囲気。 暗くならず明るく自分の意見が気軽に言えるといいな。
やさしい雰囲気に対応される	221	1.9% 大人が厳しい顔をせずに優しい顔で話を聞くようにする。 意見を言って間違っていれば優しく教えてくれる。
穏やか・和やかな雰囲気	182	1.6% 和やかでみんなが意見を言いやすい雰囲気を作ったらいい。 堅苦しい空気じゃなく少し緩い雰囲気があればよいと思う。
その他雰囲気	560	4.8% 「意見を言うことは当たり前」という雰囲気を作れたらいいなと思う。
その他決まり	400	3.4% 自分の意見が取り入れられる。大人が子どもに偉そうな態度を取らない。 子どもやからという考えをなくす。
その他手段	377	3.2% 定期的なアンケートの実施 SNSの活用
ない・関係なし	574	4.9%

子どもからの意見 (WEBアンケート)

■質問2 意見や気持ちを言いやすくするためには、どういう雰囲気や決まりがあったらいいと思いますか。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 匿名性の確保 ■ 否定されない ■ あれこれ言われたい ■ 肯定尊重 ■ 聞いてくれる ■ 特定人物 ■ 自由に発言 ■ 皆で一緒に ■ その他

■質問3 子どもたちの権利を守るために、大人にやってほしいこと、自分たちでできることはありますか。

回答 (内容により分類)	回答数	主な意見
子どもの意見を聴く・尊重	5,124	39.6% 自分達のことを決めるときに自分達の意見を言える場がある。 このアンケートのように、定期的に子どもが意見する機会を設けてほしい。
助け合い	2,400	18.5% 誰かが困っていたら助けるし、自分が困っていたら助けてもらえる。 いざというときに守ってくれる。
校則の見直し	1,652	12.8% 校則に生徒らの意見を取り入れられるようにする。 今の校則がある理由を説明してもらえる場や意見が言える場の確保。
いじめや差別など人権侵害がない	288	2.2% イジメや差別から守ってほしい (大人に)。 自分もいじめをされてる人がいたら注意する。
相談に乗ってもらえる	209	1.6% 気軽に相談できる場をもうけて欲しい。 大人になんでも相談できる。
子ども目線に立つ	198	1.5% もうちょっと子供の立場になって考えてほしい。 子供を下に見ないで欲しい。
干渉しない・自由	130	1.0% 大人が子供に対して干渉しすぎない。 子供を縛りすぎずに温かく見守ってほしい。
ルールを守る	122	0.9% 大人も子供もルールを守ってほしい。 子供がやってはいけないことは大人も絶対にやらないでほしい。
やさしく接してほしい	121	0.9% いつも優しく支えて欲しい。 困っていたら優しく声をかけ助けてほしい。
決め付けしないでほしい	118	0.9% 大人だから、子供だからという考えをなくす。 大人だけで勝手に子供の考えを決めつけないこと。
全ての子どもが平等	106	0.8% 誰にでも平等に接してほしい。 みんな平等に接してほしいし、自分も平等に接する。
金銭的支援	94	0.7% 学費の心配をさせないでほしい。 学費や医療費を無償化してほしい。
押し付けしないでほしい	64	0.5% 大人の価値観や理想を押し付けないこと。 こうしろみたいな雰囲気やめてほしい。
その他	962	7.4% 自分たちが子どもにどのような権利があるか知ること。 自分たちに関係することやルールは詳しく理由など説明をしてもらえる
なし/関係なし	1,359	10.5%

子どもからの意見 (WEBアンケート)

■質問3 子どもたちの権利を守るために、大人にやってほしいこと、自分たちでできることはありますか。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■子どもの意見を聴く・尊重 ■助け合い ■校則の見直し ■いじめ等人権侵害 ■相談対応 ■子ども目線 ■干渉しない・自由 ■ルールを守る ■その他

対面アンケートによる子どもからの主な意見（WEBアンケートの回答にはない特徴的な意見）

■質問1 滋賀県（知事）に伝えたいことがあるとき、だれを通じて、どんな方法があれば言えると思いますか。

病院や市役所などにもっと通訳がいてほしい。

■質問2 意見や気持ちを言いやすくするためには、どういう雰囲気や決まりがあったらいいと思いますか。

聞こえにくい子どもには、大きな声と口で言う。ゆっくり言うなど工夫してほしい。

責められず、ひていされず、やさしい目で聞いてほしい。

相談などをする時にこわい顔や目でみないでほしい。

外国人に大きな偏見があるので、もっと関心や支援、知識を深める必要がある。

アイスブレイクをする。司会や書記などグループで役わりを決める。

■質問3 子どもたちの権利を守るために、大人にやってほしいこと、自分たちでできることはありますか。

聞こえにくい子が習いごとや塾に行くとき手話や字幕をつけるお金をタダにしてほしい。

障害についてもっと理解を深めてもらいたい。

1人の人間として見てほしい。

日本人と外国人の社会的なつながりが増えてほしい。

「できません」「わかりません」を言える環境づくり。

子どもたちの「やってみたい!」「してみたい!」を聞いて、それを実現させる。

「おかしい」と思うことに対して大人が声をあげる。